

津久見の未来を支える議会運営を

津久見市議会議員 黒木 章三



あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、お健やかに、輝かしい新年をお迎えのことと慶びを申し上げます。また、平素から市議会に對しまして、ご支援・ご協力を賜り心から感謝とお礼を申し上げます。昨年は、日本国内外で様々な災害が発生しました。国内では、8月の大雨による大分県をはじめ福岡県・熊本県・石川県・青森県など広範囲で、人的被害・負傷者・床上床下浸水被害があり、12月には、青森県東方沖を震源とする震度6強の地震が発生、被害がありました。大分県内においても、11月18日に、大分市佐賀関で大規模火災が発生、甚大な被害があり、今後の復旧・復興に向けての支援が期待されます。離島・半島を抱える津久見市にとりましても他人事でなく、「過疎だから」「高齢化だから」と嘆くだけでなく、地域の絆こそが誇りであり、大きな力になることを示す必要があります。海外では、カムチャツカ沖地震と津波、中国の記録的洪水、米国の広域洪水と竜巻などがありました。津久見市においては、災害による大きな被害等もなく、比較的平穏な一年でありました。さて、本年7月完成に向けて新庁舎建設工事が進められており、行政の推進のみならず、災害時の避難施設やまちづくり、活性化の多機能拠点として期待されます。市道岩屋線では、懸案事項でありました交差点のラウンドアバウトが完成、令和8年度には拡幅工事も完成見込みであり、街なかへのアクセスの利便性が向上され、本市の夏の風物詩で

津久見の発展のため一歩ずつ邁進

津久見市長 石川 正史



あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、昨年も市政へのご理解とご協力を賜りましたことに深く感謝申し上げます。現在策定中の市の最上位計画である「第6次津久見市総合計画」では、市民のウェルビーイング（幸福度・満足度）の向上を図るための10年後の将来像を『「地域の力」がつどい未来を創るまち津久見」や「ぱりい」や「んつくみ」』とし、その実現のために、「安心」「豊かさ」「人財育成」の3つを柱に掲げています。新規計画の初年度が始まる今春に向けて、取り組むべき内容の詳細について、仕上げる作業を行ってまいります。策定後は、市民や事業者の方々に「やっぱいいやん！津久見」と思っていたいただける取組を進めてまいります。市役所新庁舎建設工事においては、昨年12月12日に上棟を迎え、今年7月末には建物完成予定、11月下旬に情報インフラ整備等の各種附帯工事が終了する予定です。引き続き、供用開始予定である令和9年1月に向けて着実に各種準備を進めてまいります。市道岩屋線道路改良事業によるラウンドアバウト（環状交差点）の供用が昨年7月に開

ある花火大会や扇子踊り大会、秋フェスタ（ふるさと振興祭）、軽トラ市、四浦河津桜まつり等、市内外の来訪者にとりましても渋滞緩和や安全性が高まります。しかし、一方では依然として不安定な世界情勢を反映し、物価高騰への対策、温暖化による自然災害による防災・減災に対する備えと対策、更に、人口減少を起因とした、少子高齢化、雇用の確保、自主財源不足等課題が山積しており、その対策や対応に努めていく必要があります。そのためには、この一年一年が非常に大事な時期となります。市議会では、本会議・臨時会をはじめ各種委員会や特別委員会において協議・検証、また、市民を対象とした「議会報告会」や団体との意見交換会を開催するなど、問題解決や対応に取り組んでまいります。また、年4回発行の「議会だより」では、一般質問や議決事項の内容を紹介するなど市議会の活動を掲載しており、今後も充実に努めてまいります。石川市長も3年目を迎え、市議会といたしましては、「誇りと希望ある津久見」を目指して共に取り組んでいきたいと考えており、市議会基本条例にあります「市民に開かれた議会の推進と市民福祉の向上と市政の発展」のため、市民の皆様の一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、新しい年が市民の皆様にとりまして笑顔に満ち溢れる素晴らしい年となりますよう心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

始されました。岩屋踏切以降の区間についても引き続き拡幅工事を行ってまいります。子育て支援策としては、昨年4月から小中学校の給食費をいづれも減額し、月額4000円としています。津久見高校への支援としては、津久見高校地域振興協議会からの補助金として、津久見市内からの進学者に對して、入学準備金として一人当たり5万円の支給を開始しました。また、市の若手職員8名を「特命班」として組織し、小中高連携による教育活動の支援等を行っています。つくみ港まつり花火大会では、有料駐車場・有料観覧席を導入しました。将来にわたり、祭りを継続開催できるよう、今後も収入確保等の工夫を凝らしてまいります。公共交通再編に伴い、昨年10月1日より市内路線バス・乗合タクシーの運賃を200円に均一化としました。今後は、路線バス、乗合タクシーいづれでも利用できる共通回数券が導入できるよう準備を進めてまいります。今年も、一つ一つのことに地道に取り組み、市の発展のために全力を尽くしてまいります。結びに、皆様のご健康とご多幸を心より祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

●津久見市議会	
議長	黒木 章三
副議長	井戸川 幸弘
議員	植田 志保
	野田 和廣
	内田 隆生
	島田 隆勝
	倉原 英樹
	丸木 一哉
	菊池 正一
	宮本 和壽
	高野 幹也
	知念 豊秀
	宗像 功
●消防団	
団長	井上 智稔
●消防本部	
消防長	宇都宮 志伸
次長兼消防署長	佐々木 寛幸
●その他執行機関	
監査委員代表監査委員	小畑 春美
選挙管理委員会委員長	石井 弘志
公平委員会委員長	上野 寛
固定資産評価審査委員会委員長	高崎 計臣
監査委員兼選挙管理委員会兼固定資産評価審査委員会兼公平委員会事務局長	柴本 篤
農業委員会会長	渡邊 秀寿

●津久見市役所	
市長	石川 正史
副市長	石井 修三
総務課長兼契約検査室長	今泉 克敏
防災危機管理室長兼総務課参事	秦野 貴光
経営政策課長	吉田 博之
経営政策課参事	渡邊 圭
経営政策課参事	柴田 勝雄
税務課長	薬師寺 研吾
市民生活課長兼人権尊重・部落差別解消推進室長	戸田 尊道
環境保全課長	飯沼 久和
健康推進課長	中津留 茂雄
上下水道課長	西郷 貴芳
長寿支援課長	吉本 竜太郎
社会福祉課長	濱野 克公
商工観光・定住推進課長	中津留 俊則
農林水産課長兼農業委員会事務局長	野々下 直人
土木管理課長	神河 悦史
まちづくり課長兼土地開発公社事務局長	花宮 仁
会計管理者兼会計財務課長	吉田 ひとみ
●教育委員会	
教育長	後藤 榮一
管理課長	宗 篤史
学校教育課長	江藤 靖雅
生涯学習課長兼図書館長	川野 明寿